

# 会 議 録

会議名称	タウンミーティング (冬野、森本)	記録者	健康福祉課 課長補佐
日 時	平成29年8月31日(木) 午後7時～午後8時50分		
場 所	冬野会館		
出席者	町 : 町長、副町長、教育長、総務課長、財政課長、企画振興課長、健康福祉課長、地域整備課長、学校教育課長、農林水産課長 区長会 : 冬野区長、森本区長 住 民 : 13人		
会議内容	1 開会 2 町長あいさつ 3 出席者紹介・開催趣旨説明(総務課長) 4 町政報告(財政課長、企画振興課長) 5 意見交換 ・小学校・保育所統廃合について(学校教育課長・健康福祉課長) ・下水道使用料について(地域整備課長) ・地区等からの要望等 6 フリートーク 7 閉会		
会議結果	・小学校・保育所統廃合についての意見 人口減少は避けられず、保育所も小学校も統合せざるを得ないのではないか少人数学級で育つと、子ども同士の間関係やいじめが固定化してしまう懸念がある。子供が育つためにはクラス替えができる多人数学級がよいと思う。 ふるさとに対する愛着が育つには地元で学校があった方がいいと思うが、統廃合を避けて通れない以上、早く一気にやればよいと思う。悩ましいところだ。 ・地区等からの要望等 <b>●質問</b> 冬野跨道橋の除雪について。歩道の除雪がされないのが、通学や通勤で車道を歩く人がいるのが大変危険である。ドライバー側からしても滑って危険なので、ぜひ歩道の除雪を徹底するよう要望する。 緩やかな坂道、曲り道のため危険な道である。 他の市町では川から水をひいて道路を融雪しているが、できないのか。水量が十分にある川が近くにあり、24時間融雪していれば、凍結の心配は不要である。		

押水バイパス海側のり面の雑草等の刈取りについて。生活道路として使用頻度が高いので、自分も刈取りしているが国土交通省にも要望を更にお願したい。

○回答

地域整備課長

車道は15cmで除雪するが、なかなか歩道まで手が回らない現状である。

町長

長く要望されており、強く受け止めて何か方法を検討したい。道の草刈りも川の土砂堆積の要望も皆様の声は国土交通省にきちんと届けたい。

●質問

森本区から芝政用地の収支について。町民に資料を提示してすべてを詳らかにすべきである。しかし、今日は時間が足りないので後日でいい。

猪対策について。森本の工事着手はいつか。8月から伐採にかかるときいていたがまだか。電気柵もこの事業で設置するのか。

○回答

農林水産課長

伐採等については、月に着手予定である。来年3月までに伐採を完成する予定で、委託先は中能登森林組合、地権者との協議を同時進行中である。森本地区の整理がついたら、冬野地区へも協定書、地権者の同意等年内にはお願いに行く。来年度から広域農道に入っていく予定。この事業は県内でも10か所程が採択され、モデル地区と位置づけられる5年間の計画である。うまくいけば電気柵設置までこの事業ですが、以後の維持管理は地元で願います。

●質問

町の借金と金利についてききたい。他の町の例にならって、町長のトップセールスの腕のみせどころで、将来を見据えて優良な企業誘致を進めるべきではないか。頑張ってもらおうよう期待する。

借金しないことが一番大事だ。

○回答

財政課長

借金総額は約208億円（タウンミーティング資料1ページより）一般会計に限定すれば、約100億円の借金を年間約10億円づつ返している。利息は9700万円程、順次金利の高いものから安いものに借り換えている。

過疎地域となって、有利な交付税措置を受けながら財政運営に努めている。

	<p>町長</p>
--	-----------

	<p>町長としていろいろな場面をとらえてセールスしていく。</p>
--	-----------------------------------